

日本経済新聞

3月22日
月曜日

静岡県にソニーと取引するメロン農家がある。行き交う商品はメロンでも家電製品でもなく、二酸化炭素(CO₂)の排出枠だ。

温室メロンの一大産地、同県袋井市。室温33度の温室に重さ1・5kgのメロンがたわわに実る。3代続く栽培農家の小林隆志(36)は重油価格の高騰を受け、2009年1月に温室の暖房設備の燃料を重油から、木くずを固めた燃料に変えた。

ソニーに排出枠

小林は近隣のメロン農家5軒と遠州木質燃料利用組合を設立。09年度は合計で年間約800kgの木質燃料を使い、重油使用時に比べ1・392分の

日本の農力

第5部 宝は眠っている

売り物は環境対策

枠1トの売価は1000円に相当する1個5250円程度が相場とされる。円。これまでに100個組合は140万円前後の副収入が見込めるだけではない。環境への負荷を減らして栽培した農産物に、相応の対価を支払う消費も増えている。

間伐材を「売れる木」に



ボイラーに木質燃料を使うハウスで育つメロン(静岡県袋井市)

伐した木の材木や燃料用のチップ材などに加工して販売。12年に4億7000万円の売り上げを見込む。

「地産地焼」探る

林野庁によると、国内で間伐された木材の7割は放置されたままになっている。年2000万立方メートル程度と、一般的な木造住宅40万戸分に匹敵する量だ。

「地産地焼」の仕組みをつくりたい」と話す。「花の世界で環境への取り組みが後手に回るようでは、海外勢に勝てない」と危機感を強めるのは、バラ栽培の国内最大手、メルヘンローズはバラ栽培の国内最大手、メルヘンローズ(大分県玖珠町)社長の小畑和敏(62)だ。同社は高品質なバラの生育を早めて大量に生産するシステムが強み。ハウスは17棟で栽培面積は合計約5万平方メートル、国内出荷量は年間300万本以上になる。

CO₂削減を見込む。大企業が中小企業の温暖化対策を支援する見返りにCO₂排出枠を得る経済産業省の「国内クレジット制度」を活用し、ソニーに排出枠を売却する。相対取引で決まる排出

高級果実を販売する正時点で248件。うち農産物の需要拡大は林業を発生させたりする。

明堂(浜松市)は小林ら林水産分野は76件で約7万トンのCO₂削減を見込んでいる。

「我々は林業の潜在力を生かして間伐材専用の加工場を建設。来年4月か5月に稼働させる計画だ。森林の所有者が長年の木蓄積(50)は「流転」を追い風にしている。

県と同連合会は5億円を投じて間伐材専用の加工場を建設。来年4月か5月に稼働させる計画だ。森林の所有者が長年の木蓄積(50)は「流転」を追い風にしている。

木質燃料を求めると、企業と、間伐材を売りたい林業が協力できる余地も大きい。群馬県東吾妻町で10年度から火力発電所を運営する吾妻パワーカーは、県森林組合に占める輸入品の比率は10年前の2倍近い約18%に占める余剰は大きい。

少を続ける中、流通市場に占める輸入品の比率は10年前の2倍近い約18%に占める余剰は大きい。

25%削減するという目標化カスを1990年比で政府は20年までに温暖化対策を訴え、輸入品に対抗する戦略だ。

ト制度」を活用し、ソニーに排出枠を売却する。相対取引で決まる排出

1ネット」で売り出した。価格は1ランク上の等級ロジエクトも多いが、木

「我々は林業の潜在力を生かして間伐材専用の加工場を建設。来年4月か5月に稼働させる計画だ。森林の所有者が長年の木蓄積(50)は「流転」を追い風にしている。

「我々は林業の潜在力を生かして間伐材専用の加工場を建設。来年4月か5月に稼働させる計画だ。森林の所有者が長年の木蓄積(50)は「流転」を追い風にしている。

「我々は林業の潜在力を生かして間伐材専用の加工場を建設。来年4月か5月に稼働させる計画だ。森林の所有者が長年の木蓄積(50)は「流転」を追い風にしている。

「我々は林業の潜在力を生かして間伐材専用の加工場を建設。来年4月か5月に稼働させる計画だ。森林の所有者が長年の木蓄積(50)は「流転」を追い風にしている。

「我々は林業の潜在力を生かして間伐材専用の加工場を建設。来年4月か5月に稼働させる計画だ。森林の所有者が長年の木蓄積(50)は「流転」を追い風にしている。

「我々は林業の潜在力を生かして間伐材専用の加工場を建設。来年4月か5月に稼働させる計画だ。森林の所有者が長年の木蓄積(50)は「流転」を追い風にしている。